



カレンダープロファイルを使用した Deny ワイヤレス クライアント セッションの確立

- [ワイヤレス クライアント セッションの確立の拒否について \(1 ページ\)](#)
- [日次カレンダープロファイルの設定 \(2 ページ\)](#)
- [週次カレンダープロファイルの設定 \(4 ページ\)](#)
- [月次カレンダープロファイルの設定 \(5 ページ\)](#)
- [ポリシープロファイルへの日次カレンダープロファイルのマッピング \(6 ページ\)](#)
- [ポリシープロファイルへの週次のカレンダープロファイルのマッピング \(7 ページ\)](#)
- [ポリシープロファイルへの月次カレンダープロファイルのマッピング \(9 ページ\)](#)
- [カレンダープロファイルの設定の確認 \(10 ページ\)](#)
- [ポリシープロファイルの設定の確認 \(11 ページ\)](#)

ワイヤレス クライアント セッションの確立の拒否について

クライアントセッション確立拒否機能により、コントローラはクライアントセッションの確立を特定の時間に基づいて停止できます。これにより、手動で操作することなく、ネットワークを効率的かつ制御された方法で管理できます。

組み込みワイヤレスコントローラでは、次の反復間隔に基づいてワイヤレスクライアントセッションを拒否できます。

- 毎日
- 毎週
- 毎月

作成されたカレンダープロファイルは、ポリシープロファイルにマッピングされます。カレンダープロファイルをポリシープロファイルに適用することで、ポリシープロファイルに対して異なるポリシータグを使用して異なる繰り返しを作成できます。



(注) 日単位、週単位、および月単位のサブカテゴリごとに個別のカレンダープロファイルを作成する必要があります。

次に、ワイヤレス クライアント セッション 確立拒否機能のワークフローを示します。

- カレンダープロファイルを作成します。
- ポリシープロファイルにカレンダープロファイルを適用します。



(注) 最大 100 個のカレンダープロファイルを設定でき、最大 5 つのカレンダープロファイルをポリシープロファイルに関連付けることができます。

注意事項

コントローラを起動すると、システムが起動してから 1 分後にクライアントセッション確立拒否機能が起動します。

カレンダープロファイルがポリシープロファイルに関連付けられた後にシステム時刻を変更した場合は、新しいクロックタイミングに合わせて最大 30 秒の遅延が発生することが予想されます。



(注) カレンダープロファイルをポリシープロファイルに関連付けるときに、**no action deny-client** コマンドを使用してアクションを無効にすることはできません。

action コマンドを無効にする場合は、ポリシープロファイルからカレンダープロファイルの関連付けを解除し、再度設定し直す必要があります。

日次カレンダープロファイルの設定

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 2	<p>wireless profile calendar-profile name <i>name</i></p> <p>例 :</p> <pre>Device(config)# wireless profile calendar-profile name daily_calendar_profile</pre>	<p>カレンダープロファイルを設定します。</p> <p>ここで、各変数は次のように定義されます。</p> <p><i>name</i> は、カレンダープロファイルの名前を指します。</p>
ステップ 3	<p>start start_time end end_time</p> <p>例 :</p> <pre>Device(config-calendar-profile)# start 09:00:00 end 17:00:00</pre>	<p>カレンダープロファイルの開始時刻と終了時刻を設定します。</p> <p>ここで、各変数は次のように定義されます。</p> <p><i>start_time</i> は、カレンダープロファイルの開始時刻です。開始時刻は HH:MM:SS 形式で入力する必要があります。</p> <p><i>end_time</i> は、カレンダープロファイルの終了時刻です。終了時刻は HH:MM:SS 形式で入力する必要があります。</p>
ステップ 4	<p>recurrence daily</p> <p>例 :</p> <pre>Device(config-calendar-profile)# recurrence daily</pre>	<p>カレンダープロファイルの日次繰り返し数を設定します。</p>
ステップ 5	<p>end</p> <p>例 :</p> <pre>Device(config-calendar-profile)# end</pre>	<p>特権 EXEC モードに戻ります。</p> <p>また、Ctrl+Z キーを押しても、グローバル コンフィギュレーション モードを終了できます。</p> <p>(注) カレンダープロファイルが作動すると、イーサネット速度に対して定義されている AP 電力プロファイルルール (無線状態や USB デバイス状態など) は適用されず、固定電力プロファイルに従って継続されます。</p>

週次カレンダープロファイルの設定

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	wireless profile calendar-profile name 例： Device(config)# wireless profile calendar-profile name weekly_calendar_profile	カレンダープロファイルを設定します。 ここで、各変数は次のように定義されます。 <i>name</i> は、カレンダープロファイルの名前を指します。
ステップ 3	start start_time end end_time 例： Device(config-calendar-profile)# start 18:00:00 end 19:00:00	カレンダープロファイルの開始時刻と終了時刻を設定します。 ここで、各変数は次のように定義されます。 <i>start_time</i> は、カレンダープロファイルの開始時刻です。開始時刻は HH:MM:SS 形式で入力する必要があります。 <i>end_time</i> は、カレンダープロファイルの終了時刻です。終了時刻は HH:MM:SS 形式で入力する必要があります。
ステップ 4	recurrence weekly 例： Device(config-calendar-profile)# recurrence weekly	カレンダープロファイルの週次繰り返し数を設定します。
ステップ 5	day {friday monday saturday sunday thursday tuesday wednesday} 例： Device(config-calendar-profile)# day friday Device(config-calendar-profile)# day monday	週次カレンダーをアクティブにする必要がある日を設定します。 (注) このコマンドで複数の日を設定できます。
ステップ 6	end 例：	特権 EXEC モードに戻ります。

	コマンドまたはアクション	目的
	Device(config-calendar-profile)# end	また、Ctrl+Zキーを押しても、グローバル コンフィギュレーション モードを終了できます。

月次カレンダープロファイルの設定

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	wireless profile calendar-profile name <i>name</i> 例： Device(config)# wireless profile calendar-profile name monthly_calendar_profile	カレンダープロファイルを設定します。 ここで、各変数は次のように定義されます。 <i>name</i> は、カレンダープロファイルの名前を指します。
ステップ 3	start start_time end end_time 例： Device(config-calendar-profile)# start 18:00:00 end 19:00:00	カレンダープロファイルの開始時刻と終了時刻を設定します。 ここで、各変数は次のように定義されます。 <i>start_time</i> は、カレンダープロファイルの開始時刻です。開始時刻は HH:MM:SS 形式で入力する必要があります。 <i>end_time</i> は、カレンダープロファイルの終了時刻です。終了時刻は HH:MM:SS 形式で入力する必要があります。
ステップ 4	recurrence monthly 例： Device(config-calendar-profile)# recurrence monthly	カレンダープロファイルの月次繰り返し数を設定します。
ステップ 5	date value 例：	カレンダープロファイルの日付を設定します。

	コマンドまたはアクション	目的
	Device(config-calendar-profile)# date 25	(注) たとえば毎月の2日、10日、25日などの特定のタイミングでサービス拒否を実行する必要がある場合は、 date コマンドを使用してこれら3日分のすべてを設定する必要があります。日付には範囲はありません。要件に従って日付を設定する必要があります。
ステップ 6	end 例： Device(config-calendar-profile)# end	特権 EXEC モードに戻ります。 また、Ctrl+Zキーを押しても、グローバル コンフィギュレーション モードを終了できます。

ポリシープロファイルへの日次カレンダープロファイルのマッピング

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	wireless profile policy <i>profile-name</i> 例： Device(config)# wireless profile policy default-policy-profile	WLAN のポリシー プロファイルを作成します。 <i>profile-name</i> はポリシー プロファイルのプロファイル名です。
ステップ 3	calendar-profile name <i>calendar-profile-name</i> 例： Device(config-wireless-policy)# calendar-profile name daily_calendar_profile	カレンダープロファイルをポリシープロファイルにマッピングします。 <i>calendar-profile-name</i> は、 日次カレンダープロファイルの設定 (2 ページ) で作成したカレンダープロファイルの名前です。

	コマンドまたはアクション	目的
		<p>(注) カレンダープロファイルをポリシープロファイルに関連付ける前に、ポリシープロファイルを無効にする必要があります。次の作業を実行する必要があります。</p> <pre>Device (config-wireless-policy) # shutdown</pre>
ステップ 4	<p>action deny-client</p> <p>例 :</p> <pre>Device (config-policy-profile-calender) # action deny-client</pre>	<p>カレンダープロファイル間隔中にクライアントセッションの確立の拒否を設定します。</p> <p>(注) クライアントの関連付けは毎日、タイムスロット 9:00:00 ~ 17:00:00 の間で拒否されます。開始時刻と終了時刻の詳細については、日次カレンダープロファイルの設定 (2 ページ) を参照してください。</p>
ステップ 5	<p>end</p> <p>例 :</p> <pre>Device (config-policy-profile-calender) # end</pre>	<p>特権 EXEC モードに戻ります。</p> <p>また、Ctrl+Z キーを押しても、グローバル コンフィギュレーション モードを終了できます。</p>

ポリシープロファイルへの週次のカレンダープロファイルのマッピング

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<p>configure terminal</p> <p>例 :</p> <pre>Device# configure terminal</pre>	<p>グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。</p>
ステップ 2	<p>wireless profile policy <i>profile-name</i></p> <p>例 :</p> <pre>Device (config) # wireless profile policy default-policy-profile</pre>	<p>WLAN のポリシー プロファイルを作成します。</p> <p><i>profile-name</i> はポリシー プロファイルのプロファイル名です。</p>

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 3	<p>calender-profile name <i>calendar-profile-name</i></p> <p>例 :</p> <pre>Device (config-wireless-policy) # calender-profile name weekly_calendar_profile</pre>	<p>カレンダープロファイルをポリシープロファイルにマッピングします。</p> <p><i>calendar-profile-name</i> は、週次カレンダープロファイルの設定 (4 ページ) で作成したカレンダープロファイルの名前です。</p> <p>(注) カレンダープロファイルをポリシープロファイルに関連付ける前に、ポリシープロファイルを無効にする必要があります。次の作業を実行する必要があります。</p> <pre>Device (config-wireless-policy) # shutdown</pre>
ステップ 4	<p>action deny-client</p> <p>例 :</p> <pre>Device (config-policy-profile-calender) # action deny-client</pre>	<p>カレンダープロファイル間隔中にクライアントセッションの確立の拒否を設定します。</p> <p>(注) クライアントの関連付けは毎日、タイムスロット 9:00:00 ~ 17:00:00 の間で拒否されます。開始時刻と終了時刻の詳細については、週次カレンダープロファイルの設定 (4 ページ) を参照してください。</p> <p>月曜日と火曜日に、クライアントは通常の 9:00:00 ~ 17:00:00 の他に、17:30:00 ~ 19:00:00 の間で拒否されます。</p> <p>毎月 25 日に、クライアントは通常の 9:00:00 ~ 17:00:00 の他に、18:00:00 ~ 19:00:00 の間で拒否されます。</p>
ステップ 5	<p>end</p> <p>例 :</p> <pre>Device (config-policy-profile-calender) # end</pre>	<p>特権 EXEC モードに戻ります。</p> <p>また、Ctrl+Z キーを押しても、グローバル コンフィギュレーション モードを終了できます。</p>

ポリシープロファイルへの月次カレンダープロファイルのマッピング

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例 : Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	wireless profile policy <i>profile-name</i> 例 : Device (config)# wireless profile policy default-policy-profile	WLAN のポリシー プロファイルを作成します。 <i>profile-name</i> はポリシー プロファイルのプロファイル名です。
ステップ 3	calender-profile name <i>calendar-profile-name</i> 例 : Device (config-wireless-policy)# calender-profile name monthly_calendar_profile	カレンダープロファイルをポリシープロファイルにマッピングします。 <i>calendar-profile-name</i> は、 月次カレンダープロファイルの設定 (5 ページ) で作成したカレンダープロファイルの名前です。
ステップ 4	action deny-client 例 : Device (config-policy-profile-calender)# action deny-client	定義されたカレンダープロファイル間隔についてクライアントセッションの確立の拒否を設定します。

	コマンドまたはアクション	目的
		<p>(注) クライアントの関連付けは毎日、タイムスロット 9:00:00 ~ 17:00:00 の間で拒否されます。開始時刻と終了時刻の詳細については、月次カレンダープロファイルの設定 (5 ページ) を参照してください。</p> <p>月曜日と火曜日に、クライアントは通常の 9:00:00 ~ 17:00:00 の他に、17:30:00 ~ 19:00:00 の間で拒否されます。</p> <p>毎月 25 日に、クライアントは通常の 9:00:00 ~ 17:00:00 の他に、18:00:00 ~ 19:00:00 の間で拒否されます。</p>
ステップ 5	<p>end</p> <p>例 :</p> <pre>Device (config-policy-profile-calender) # end</pre>	<p>特権 EXEC モードに戻ります。</p> <p>また、Ctrl+Z キーを押しても、グローバル コンフィギュレーション モードを終了できます。</p>

カレンダープロファイルの設定の確認

カレンダープロファイルのサマリーを表示するには、次のコマンドを使用します。

```
Device# show wireless profile calendar-profile summary
Number of Calendar Profiles: 3
```

```
Profile-Name
-----
monthly_25_profile
weekly_mon_profile
daily_calendar_profile
```

特定のプロファイル名に対するカレンダープロファイルの詳細を表示するには、次のコマンドを使用します。

```
Device# show wireless profile calendar-profile detailed daily_calendar_profile
Calendar profiles                : daily_calendar_profile
-----
Recurrence                       : DAILY
Start Time                       : 09:00:00
End Time                         : 17:00:00
```

ポリシープロファイルの設定の確認

特定のポリシープロファイルに対する詳細パラメータを表示するには、次のコマンドを使用します。

```
Device# show wireless profile policy detailed default-policy-profile
Tunnel Profile
  Profile Name          : Not Configured
Calendar Profile
  Profile Name          : monthly_25_profile
  Wlan Enable           : Not Configured
  Client Block          : Client Block Configured
-----
  Profile Name          : weekly_mon_profile
  Wlan Enable           : Not Configured
  Client Block          : Client Block Configured
-----
  Profile Name          : daily_calendar_profile
  Wlan Enable           : Not Configured
  Client Block          : Client Block Configured
-----
Fabric Profile
  Profile Name          : Not Configured
```

ポリシープロファイルの下で設定されているカレンダープロファイル情報を表示するには、次のコマンドを使用します。

```
Device# show wireless profile policy all
Tunnel Profile
  Profile Name : Not Configured
Calendar Profile
  Profile Name : daily_calendar_profile
  Wlan Enable  : Not Configured
  Client Block : Client Block Configured
-----
  Profile Name : weekly_calendar_profile
  Wlan Enable  : Not Configured
  Client Block : Client Block Configured
-----
Fabric Profile
  Profile Name : Not Configured
```



- (注) アンカーの優先順位は常にローカルとして表示されます。優先順位は、フォーリンコントローラに割り当てることができます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。